

参加費
無料

地域で働き、生活していく

『医療と雇用』

連携に向けた研修会

障がいや病気があっても、通院しながら働く方が増えています。様々な困難さを抱えながらも働き、生活していく方たちを、地域で支えていくためにはどのような連携が必要なのでしょうか？この研修会では特に障がい者雇用に焦点を当て、医療と雇用、それぞれの役割や現状・課題から、今後求められる連携について考えていきます。

2026年 1月29日 木 14:00～16:00
(受付開始 13:30)

会場

あさかホスピタル 森の棟3階
コリブリホール または オンライン
[福島県郡山市安積町笹川経坦45]

対象

- ・医療従事者
- ・就労支援機関
- ・医療と雇用の連携に興味のある方

定員

現地 / オンライン 計100名

講師

福島労働局 雇用安定部 職業対策課
地方障害者雇用担当官
佐藤 加奈子 氏

社会医療法人 あさかホスピタル
院長 水野 雅文 氏

お申込みは裏面から！



- ✓ 障がい者雇用の動き
- ✓ 医療と雇用それぞれの課題
- ✓ 「主治医の意見書」とは
- ✓ 患者さんの生活を支える連携

【主催】

社会福祉法人ほっと福祉記念会 県中地域障害者就業・生活支援センター / 福島労働局

【共催】

社会医療法人 あさかホスピタル / 特定非営利活動法人 アイ・キャン / 公益社団法人 日本精神科病院協会 福島県支部
福島県内 障害者就業・生活支援センター（いわき・会津・相双・県南・県北）

【後援（予定）】

一般社団法人 郡山医師会 / 一般社団法人 福島県精神保健福祉士会 / 一般社団法人 福島県作業療法士会
福島県 / 郡山市 / 郡山市障がい者基幹相談支援センター / 一般社団法人 福島就業支援ネットワーク

※順不同

福島労働局職業安定部・ハローワーク
公式マスコットキャラクター「福まる」

タイムスケジュール

講師紹介

14:00～14:05	開会・挨拶
14:05～14:50	第1部 障害者雇用制度の概要と現状
14:50～15:00	休憩
15:00～15:55	第2部 雇用に関する医療の立場 とは
15:55～16:00	質疑応答・閉会

会場



会場へのアクセスに関するご案内

※お車でお越しの場合※

・駐車場には限りがあります。

できる限り、乗り合わせでの来場にご協力ください。

・可能な方は公共交通機関のご利用をお願いします。

※バスでお越しの場合※

・郡山駅前より、福島交通バスをご利用ください。

・乗場：郡山駅前5番乗場【南タウン・向陽台季の郷】行

・下車：バス停【スプリングガーデンあさか】

下車後、会場まで徒歩約3分

(掲載の路線は一例です。当日の運行情報をご確認ください)

申込方法

二次元コードを読み込みフォームから入力してください

※オンライン参加の方には、後日接続方法をご連絡いたします

申込期限

1月 22 日(木)

お問合せ

社会福祉法人ほっと福祉記念会
県中地域障害者就業・生活支援センター
福島県郡山市小原田2丁目4-7
<https://hotfukushi.jp/footwork/> TEL:024-941-0570



社会医療法人あさかホスピタル
院長 水野 雅文 氏

プロフィール

略歴：1986年3月慶應義塾大学医学部卒業、1992年3月同大学院医学研究科修了、博士（医学）1993年9月よりイタリア政府給費留学生としてパドヴァ大学心理学部へ留学、パドヴァ大学心理学部心理学科 visiting professor、帰国後、慶應義塾大学精神神経科助手、専任講師、助教授を経て2006年4月東邦大学医学部精神神経医学講座主任教授、2021年4月東京都立松沢病院院長、2025年4月社会医療法人あさかホスピタル院長就任。

国際早期精神病学会理事長、公益社団法人日本精神神経学会副理事長を歴任。現在、一般社団法人日本社会精神医学会理事長、日本森田療法学会理事長など学会役職多数。

【主な編著書】

心のケアの羅針盤（ラグーナ出版）、リカバリーのためのワークブック（中央法規出版）、心の病、初めが肝心（朝日新聞出版）、心の病気にかかる子どもたち 精神疾患の予防と回復（朝日新聞出版）、早期発見で乗り超える統合失調症の本（大和出版）、10代から知っておきたい統合失調症（保育社）、標準精神医学（医学書院）、今日の治療指針（医学書院）、学校保健の動向（日本学校保健会）、現代高等保健体育（文部科学省検定済教科書、大修館書店）、現代高等保健体育指導ノート保健編（大修館書店）、学校におけるメンタルヘルス教育の進め方（大修館書店）ほか



こちらをスキャン